

所属	人間社会学部・人間形成学科	職名	講師	氏名	小山 憲一郎
----	---------------	----	----	----	--------

## 1. 教員紹介・主な研究分野

2013年3月鹿児島大学大学院医歯学総合研究科を修了。摂食障害患者の知能に関する研究を行い、医学博士を取得しました。また臨床心理士として、心療内科にて心身症、精神科において主にうつ病、不安障害に対する認知行動療法を実践し、研究を行ってききましたが、2015年10月に本学に着任しました。現在は、ストレス関連疾患における認知行動療法の研究、マインドフルネスをはじめとした不安の受容を促す心理療法の作用機序に関する実証研究を主に行っています。特に肥満症に対してマインドフルネスを用いた治療の効果についての研究に参加しており、2020年にMindfulness Based Eating Awareness Training (MB-EAT) のQualified Instructorの資格を取得しています。

## 2. 研究業績

### ①最近の著書・論文

- ・小山憲一郎 荒木久澄 小牧元 野崎剛弘 マインドフルネスを食観トレーニング：Mindfulness Based Eating Awareness Training (MB-EAT) に関する基礎研究—チョコレートエクササイズのマインドフルネス音声教示はチョコレートの摂食量を減らしうるか— 福岡県立大学人間社会学部紀要 第28巻 第2号 (2020)
- ・Keizaburo Ogata, Ken Ichiro Koyama, Marie Amitani, Haruka Amitani, Akio Inui Case Report: The Effectiveness of Cognitive Behavioral Therapy with Mindfulness and an Internet Intervention for Obesity: A case series Frontiers | Nutrition (2018)
- ・松浦隆信 小山憲一郎 不安の受容を促す介入技法の作用機序に関する実験心理学的検討—不安に対する教示の心理・生理的反応に対する予備的研究— 日本森田療法学会雑誌別冊 第28巻第2号 129-138,2017
- ・Ken Ichiro Koyama, Haruka Amitani, Ryo Adachi, Toshiki Morimoto, Megumi Kido, Yuka Taruno, Keizaburo Ogata, Marie Amitani, Akihiro Asakawa & Akio Inui. Good appearance of food gives an appetizing impression and increases cerebral blood flow of frontal pole in healthy subjects International Journal of Food Sciences and Nutrition 67,1, 2016
- ・小山憲一郎 乾明夫 FD診療ガイド 「困った症例」問診や信頼関係の構築がうまくいかない患者にはどう対応すればよいか？, 株式会社 ヴァンメディカル, 2015年, 単行本 (学術書)
- ・小山憲一郎 肥満症患者への適切な心理的アプローチ：臨床心理士の立場から (特集 現在の肥満症治療のあり方), 日本医事新報, 4698,36-42, 2015

### ②その他最近の業績

- ・塚元一正 小山憲一郎 怒り反すうの作用機序に関するモデル作成とそれに基づく怒り反すう低減プログラムの検討 2019 第80回九州心理学会
- ・緒方慶三郎 小山憲一郎 乾明夫 ドロップアウト防止を目的とした肥満に対するインターネットによる介入を加えた認知行動療法の試み—フォローアップを含めた検討— 日本認知・行動療法学会 第42回大会 2016
- ・松浦隆信 小山憲一郎 不安の受容を促す介入技法の作用機序に関する実験心理学的検討—生理指標を用いて— 公益財団法人メンタルヘルス岡本記念財団 研究助成報告集 (27) : 109-114, 2015

### ③過去の主要業績

- ・小山憲一郎・乾明夫 認知機能アセスメントを活かした過敏性腸症候群の治療：WAIS-IIIを利用した心理社会的アプローチ (特集 過敏性腸症候群の病態と診療) Psycho-social approach to the treatment of IBS using the assessment of cognitive functions 消化器内科 59 (3) ,237-241,2014

### 3. 外部研究資金

岡本記念財団 研究助成 2019 認知行動的森田療法の「怒り反すう」への応用に関するプログラム評価研究

### 4. 受賞

2019年第2回日本心身医学関連学会合同集会 優秀演題  
マインドフルネス食観トレーニング(MB-EAT)を用いた集団肥満治療  
荒木久澄<sup>1</sup>,小山憲一郎<sup>2</sup>,野崎剛弘<sup>1</sup>,小牧元<sup>3</sup>,須藤信行<sup>1</sup>  
1九州大学大学院医学研究院心身医学,2福岡県立大学人間社会学部,3福岡国際医療福祉大学医療学部

2019年 第9回 日本マインドフルネス学会 優秀ポスター発表賞  
新たな肥満治療戦略, マインドフルネス食観トレーニング  
Novel Approach to Obesity, Mindfulness-Based Eating Awareness Training (MB-EAT)  
荒木 久澄 (九州大学大学院医学研究院心身医学)  
小山 憲一郎 (福岡県立大学人間社会学部)  
野崎 剛弘 (九州大学大学院医学研究院心身医学)  
小牧 元 (福岡国際医療福祉大学医療学部)  
須藤 信行 (九州大学大学院医学研究院心身医学)

### 5. 所属学会

日本認知療法・認知行動療法学会 日本心身医学会 日本生理心理学会 日本スポーツ心理学 日本肥満症治療学会 日本心理臨床学会 等

6. 担当授業科目 障害者(児)心理学(4年前期 2単位) 健康・医療心理学(2年後期 2単位) 子供学習支援論(1年後期 1単位) 不登校・ひきこもり援助応用演習(4年後期 1単位) 演習(3年後期—4年前期 2単位) 教養演習(1年前期 1単位) など

### 大学院

臨床心理実習(学内)(1単位・2年・通年)、臨床心理基礎実習(2単位・1年・通年)、臨床心理学特論(2単位・1年・前期)、臨床心理実習(施設)(1単位・2年・前期)など

### 7. 社会貢献活動

(査読)福岡県立大学心理臨床研究

### 8. 学外講義・講演

直方市スキルアップセミナー  
小郡市 2019年 不登校を考える学習会 子育てに活かす発達障害のABC—マインドフルネスを添えて—  
博多青松高校 2019 出前講義 生活に彩を与えるやわらかストレスマネジメント  
筑豊教育事務所 2019 発達障がい児教育支援事業にかかる巡回相談事業  
北筑豊地区教頭会研修会 2019 教師のためのストレスマネジメント

### 9. 附属研究所の活動等

1. 「お父さんとお母さんの学習室(ペアレントトレーニング)」
2. 「教師・保育士のための特別支援教育スキルアッププログラム」

(研究内容)

1. ストレス関連疾患におけるマインドフルネスを用いた認知行動療法の研究
2. 不安の受容を促す心理療法の作用機序に関する実証研究

(保有学位)

医学博士